

3.1 小学校低学年 (2)

II 地震・津波を知る 「津波の速さと流れの強さを知ろう」	
指導する学年	小学校1年生
指導する時間 (時数)	特別活動・学級活動(1時間)
教育目標	津波の速さと流れの強さ(破壊力)について知り、津波についての知識を深める。
資料する資料	【動画-01】2011年東日本大震災 【動画-05】津波に人が流される実験の様子 【動画-06】50cmの津波の破壊力 【資料-05】津波の速さと波長
関連する 教科・行事等	

【導入】-----

(1) 東日本大震災の津波の映像を見て、気付いたことを話し合う。



【動画-01】 [4:38]
2011年東日本大震災(岩手県釜石市)
【1】「津波によって街が壊滅する様子」



【動画-01】 [2:39]
2011年東日本大震災(宮城県気仙沼市)
【3】「津波が街中に襲来する様子」

→子どもたちの発言の中から、

- ・「人が簡単に流されてしまうほど津波の流れは強い」ことをおさえる

(2) 学習課題『つなみのなかれのはやさやつよさについてしろう。』を把握する。

【展開】

(1) 映像を見て、気付いたことを話し合う。



【動画-05】 [0:37]
津波に人が流される実験の様子

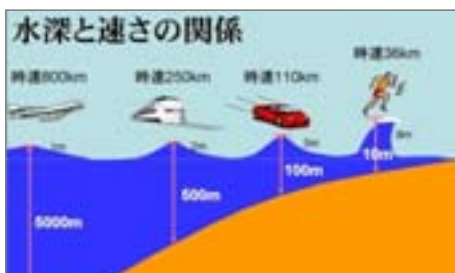


【動画-06】 [1:51]
50cmの津波の破壊力

→子どもたちの発言の中から、

- ・「たとえひざぐらいの津波でも立っていることはできない」ことをおさえる
- ・「津波の中を歩くことはできない」ことをおさえる
- ・「ひざぐらいの津波でも、家の中がぐちゃぐちゃになるほどの被害になる」ことをおさえる

(2) 資料を見て、津波の速さについて知る。



【資料-05】 [2枚]
津波の速さと波長

- 車などの例から、津波の具体的な速さについて説明する（津波の速さは水深に比例する）
→津波が来てから避難を開始したのでは、間に合わないことをおさえる

【まとめ】

- (1) 学習して気付いたことをプリント等に記入する。
- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。
→津波から命を守るためには、早く高いところに避難することが必要であることを確認する。

【確認】

- (1) 津波の速さや流れの強さを知ることができたか？
- (2) 津波が来たら、早く避難しなければならないことを理解することができたか？